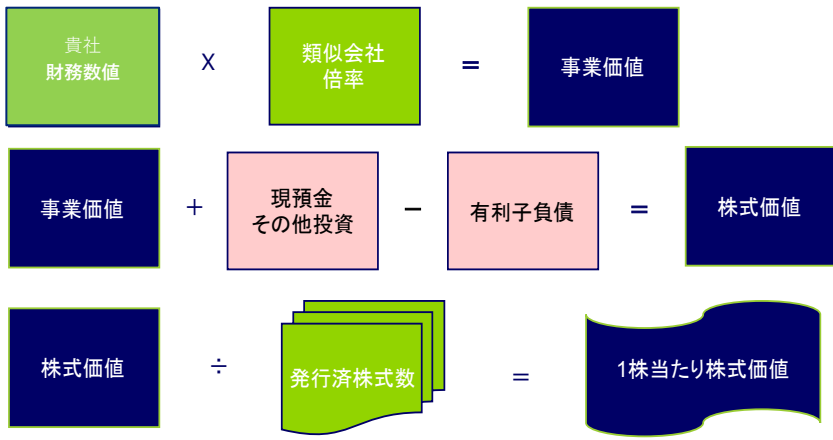


類似会社比較法の考え方

- 類似会社比較法は、株式市場に上場している類似会社の市場株価を基に株主価値を算定する方法であり、株式市場からの客観的な情報を基礎とした株主価値算定方法として一般的に用いられる。

利払い前財務数値による株価倍率法イメージ(売上高、EBIT、EBITDA)



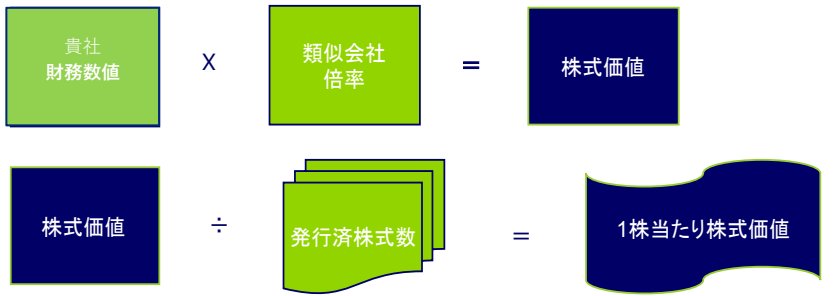
数値例

対象会社財務数値	金額	類似会社倍率	倍率
売上高	1,000	売上高倍率	1.25x
EBIT (営業利益)	200	EBIT倍率	5.20x
EBITDA(営業利益+減価償却費)	250	EBITDA倍率	6.30x
純利益	100	純利益倍率 (PER)	18.00x
純資産	650	純資産倍率 (PBR)	1.10x
NetDebt	120		

利払い前財務数値による価値シミュレーション結果

	①財務数値	②倍率	③事業価値 (①×②)	④NetDebt	⑤株式価値 (③-④)
売上高	1,000	1.25x	1,250	120	1,130
EBIT (営業利益)	200	5.20x	1,040	120	920
EBITDA	250	6.30x	1,575	120	1,455

利払い後財務数値による株価倍率法イメージ(純資産、当期純利益)



利払い後財務数値による価値シミュレーション結果

	①財務数値	②倍率	③株式価値 (①×②)
純利益	100	18.00x	1,800
純資産	650	1.10x	715